

# 進路だより

～一緒に夢を見 一緒に夢を語り 一緒に夢を遡る～

〈西高桜咲かせ隊〉 進路指導部

## 文化祭最高でした！

文化祭が終わり、授業が再開しました。文化祭では、仲間と試行錯誤しながらよりよいものを創り上げようとする姿や当日の自信に満ちた堂々とした姿に感心させられるばかりでした。各西生は、今できる最善の方法を考えて、最善の結果を出すことができます。また、行事を通して得られる力は、課題発見力や課題解決力、コミュニケーション能力など勉強だけでは得られないかけがえのない宝物です。『やるときはやる！』今度は学習でその姿を見せてもらいたいものです。



### 【3年次は「受験後半戦」突入。試験日からの逆算を！】

入試形態に係わらず、『**自分の第一志望**』を目指して、いつまでに何をやるか試験日から『逆算』して計画を立て実行していきましょう。例えば2週間でというように期間を決めて目標を設定し、自分に合った戦略を立て実行することで、焦らず学習内容を積み重ねていくことができます。また、これからは、学校生活のある中での受験勉強になります。授業にきちんと取り組んだ上で、時間を有効に使っていきましょう。平日はスキマ時間を上手に活用して『5時間』、休日は『10時間』を目指していきましょう。目標達成のためにやらなければならないことを実行する時間は、しっかり確保してやり切るということです。但し、ストレス解消も忘れずに。『**現役生は最後まで伸びる！**』これは本当です。一日一日を大切に過ごしていきましょう。

### 【1, 2年次は、学力アップもダウンもこれからが分かれ目！学習習慣の確立を！】

1年次はそろそろ緊張感が緩み、2年次はいわゆる『中だるみ』に陥りかねない時期です。そうならないよう、授業や部活動、行事等で忙しくても、流されず、授業を大切にしながら、時間を上手に使って学習を進めていきましょう。1年次生は、高校の学習スタイル(予習→授業→復習)を身につけることができましたか。1年次のうちに学習習慣を確立し、『**家庭学習が定着**』すれば、今後を着実に学力を伸ばすことができます。2年次生は、3年次生になるまであと半年、『**1月からは受験生0学期**』とも言われます。11月の模試からは、地歴と理科も入ってきます。進路研究や志望校研究を進めながら、日々の学習を継続していきましょう。

共通テストは、1, 2年の内容が8割です。1, 2年次ともに、次の年次になるまでに、それまでの教科書や問題集、単語帳の内容がマスターできているかがとても重要になります。定期考査に向けての学習はもちろん大切ですが、それだけでは学習したことの定着には結びつきません。模試の復習など**こまめに復習**してそれまでの学習内容の定着を図りましょう。特に、**定着に時間が必要な『英数国』は、2年次までに土台を固め、基礎の完成を目指しましょう。**残り半年の過ごし方で、次の年次のスタートラインが決まる、すなわち志望校との距離が決まるということです。毎日、少しでも学習時間を確保し(学習時間0の日を作らない!!)、『**進路実現につながる土台作り**』の後期にしていきましょう！

※ 後期土曜補習 の案内及び申込受付をします。積極的に参加して学力伸長を図りましょう。

## 9月の進路に関する行事

### ○ 3年次大学入学共通テスト説明会・推薦に関する説明会

9月7日(木) 第7限 受験案内を配布しました。共通テスト出願の開始です。  
→ 大学入学共通テスト志願票の記入・提出 (9月末学校一括で出願します)

### ○ 3年次指定校推薦の発表 9月7日～

→ 学校推薦型選抜の推薦依頼の提出開始。この入試方法を利用する人は、一般入試に向けた学習と並行して、入念な事前準備と受験、合格後も学力伸長のための努力をする覚悟が必要です。



### ○3年次ベネッセ駿台共通テスト模試 9月8日(金), 9日(土)

→自己採点の結果から、**志望校との距離を測って**、各科目どの分野を詰めていくか戦略を立て実行していこう。次回の共通テスト模試は、10/21(土)全統共通テスト模試です。

○前期期末考査 9月22日(金)~27(水) →前期の成績が決まります。頑張りましょう。

3年次生は『**テスト勉強=受験勉強**』にいきましょう。

進路選択の参考に！

## 教育実習生から『後輩へのアドバイス』



○始めから視野を狭めずに興味がある分野の情報をなるべく多く手に入れ、たくさん悩むことが大切だと思います。周りの人や先輩、親、先生からの意見を参考にし、色々な立場からの意見を取り入れることも必要だと思います。しかし、最後は自分の意志で決めることが大事です。強い意志をもって決めたことであれば、進路実現に向けて周りの人も助けてくれて、自分自身も全力で取り組むことができると思います。

○大学選択について、私は「生物学を学べる所」「入試科目が得意か」のみで大学を探していたが、大学4年生になって考えてみると「その大学で何を研究したいか」が最も重要であると感じた。大学には(その大学が)得意な分野と不得意または研究できない分野があるので、合格したその先で、自分が何をしているか考えながら受験校を決定すべきだったと思う。

○受験校選択について、大学のリアルを知るためにも気になる大学には実際に足を運んでみるといいと思います。オープンキャンパスに行くことは今後の学習のモチベーションにもなります。当然学力があれば選択肢が広がります。行ける大学ではなく行きたい大学を受験するために勉強しておくことよと思います。「勉強ずっとしなさい！」というわけではありません。友達と遊んだり部活に打ち込んだり、高校生活でしかできないことも存分に味わってほしいです。勉強・授業もそのひとつだと考えます。だから勉強しない理由に「青春したいから」は使えないと思います。勉強も青春の一部だと思うので一生懸命やってほしいです。

○文理選択は、行きたい学部を考えてから選択した方がよい。受験校の選択は、やりたいことができる場所を選んでほしい。いろいろ忙しい高校生活だと思うが、小テストと定期テストの勉強を特に頑張ってもらいたい。そうすれば受験勉強はかなりやりやすくなるはず。

○私は1年浪人にして現役でも入れた大学に進学したが、後悔はない。浪人生活の中で感じた「数学と物理の両方をアカデミックに学びたい」という思いを実現できる大学に進学したからだ。今現在、進路に悩まれている皆さん、ぜひ一度、自分の興味・関心を深掘ってください。そして、5年先になりたい自分がイメージできる大学を探してみてください。

○私は、数学の先生になることが夢でした。理学部数学科に進むか教育学部に進むかで担任であり、部顧問である先生に相談し、先生からいろいろな視点でのアドバイスを受け、理学部数学科に決めました。自分が話しやすい先生に相談するのが最初の一步だと思います。

